



熊谷亜莉沙さんの個展に寄せて

彼女はカンガルーのように自分の入る袋を探している。

でも入れない。

随分前にそこから出てしまったのだ。もう戻ることが出来ない。

手足は育ち、体は母と劣らないまでになってしまった。

それならば、その体に今度は母が若い日に身に付けていたジュエリーを当ててみよう。

そして鏡に向かう。

似合うのかどうか。

その時彼女の全身にぞくぞくとするような何か

が走り抜けた。

体のすみずみまで毛細管のような神経が行き届き、その中をへびのような赤い血が流れた。

小さな音を立ててスイッチが入る気配がする。全身は覚醒し、そして彼女の精神はゆつくり目覚めた。

彼女は写真機を取り出し、自分を握り、絵筆を握り、その体を彼女らしい方法で描き始める。

こうして彼女は全人類を代表して、眠りから醒め、脱皮する姿を世に問うことになる。

「あなたは私のことを覚えていてほしいの。あなたさま私のことを覚えていてくれるら、ほかのすべての人に忘れられたってかまわない」

(村上春樹「海辺のカフカ」)

千住博

ARISA KUMAGAI EXHIBITION

熊谷亜莉沙展 油画／写真

MAMA

2013年7月26日 | 金 | — 8月1日 | 木 |

[平日] 10AM~7PM [土・日] 1PM~5PM

●オープニングパーティ 7月26日 | 金 | 5PM~

ATAMATOTE 2-3-3

東京都渋谷区西原 2-3-3 TEL.03-5453-2911

千代田線・小田急線 代々木上原駅下車 8分 / 京王新線 幡ヶ谷駅下車 7分

